

北陸・信越版

日鉄住金工材

休業無災害4000日達成

現場力向上策などが奏功

日鉄住金工材(本社・上越市、社長・石川昌弘氏)は2016年10月29日付で休業無災害4千日を達成した。(3月13日時点で4135日)。

休業無災害達成には「課題共有、貢献意識向上」「マインド醸成」「新なげなげシート活用など組織、個人の課題発見・解決

「力量アップ」「5S、リスクアセスメントなどの「現場実行力向上」の三つのサイ



休業無災害4千日を達成

善を加えた。新なげなげシートは作成前に4M(人、材料、設備、方法)分析を実施。より真因にたどり着きやすい工夫を行っている。

作業変更時のKY(危険予知)を確実に実行するために「作業変更表示カード」を新たに追加。「多種類作業時KYボード」の変更内容が都度、一見して分かるようになった。

全職場が対象の5S評価表31項目について全職場がほぼ満点(5点)を達成。6点以上の評価点導入を検討している。

防災6ルールを策定し、各職場で毎朝唱和。自社の災害撲滅のため実施している「他社災害事例」の検証では転倒災害が多いため、悪天候時の際の緊急放送や床面の平面化を実施している。